

原子力事故が起きたら

原子力発電所で万が一事故が発生した場合、事態の進展に応じて屋内退避や避難などの予防的な防護措置を行います。事故の規模や影響などに応じて必要な防護措置が異なります。県や市からの情報に注意し、落ち着いて行動してください。

事故発生

原子力災害における対応の流れ

情報の入手



特別な対応は必要ありませんが、情報に注意してください。県や市ではあらゆる情報発信手段を活用して、事故の状況等についてお知らせします。

屋内退避の準備

不要不急な外出を控え、帰宅するなどして屋内退避の準備をしてください。引き続き、県や市からの情報に注意してください。

屋内退避

屋外にいる人は自宅や近くの建物の中に入り、ドア・窓を閉めてください。原則として外出は控えてください。

空間放射線量率の測定結果に基づき、**避難が必要な地域を特定。**
その他の地域は屋内退避を継続

避

難

県や市からの避難指示に基づき行動してください。避難指示が出ている区域や避難を開始する時間、避難先を確認してください。

徒歩等

マイカー

集合場所

バス等で避難される方は、集合場所に集合し、バス等で避難します。

バス

避難退域時検査

避難経路上に設置された検査会場で、放射性物質の付着の有無を確認します。

避難所

指定された避難所等に移動してください。到着したら避難者名簿に氏名等を記入してください。